



# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

- 1.1. 製品名 : ガーデンアージラン液剤 (アシュラム液剤)  
1.2. 用途 : 除草剤  
1.3. 会社情報 : 会社名 石原産業株式会社  
住所 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号  
担当部門 三重県四日市市石原町1番地  
石原産業株式会社 環境安全衛生統括グループ  
電話:059-345-6205 FAX:059-345-6206  
1.4. 緊急連絡先 : 石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部  
電話:059-345-6118 FAX:059-345-6180  
1.5. 作成日 : 2019年2月26日

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先 : 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

## 2. 危険有害性の要約

### 2.1. GHS分類

#### 物理化学的危険性:

爆発物	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

#### 健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	区分外
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類対象外
急性毒性(吸入:ミスト)	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性:	
水生環境有害性(急性)	区分3
水生環境有害性(長期間)	分類できない
オゾン層有害性	分類できない

## 2.2. ラベル要素

絵表示又はシンボル: なし

注意喚起語: 警告

危険有害性情報: H320 眼刺激  
H402 水生生物に有害

注意書き: **【安全対策】**  
安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。  
P264 取扱い後は手をよく洗うこと。  
P273 環境への放出を避けること

**【応急措置】**  
応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。  
P305+P351+P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P337+P313 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当を受けること。

**【保管】**  
保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。

**【廃棄】**  
廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。  
P501 内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

2.3. その他の危険有害性: 特になし

## 3. 組成及び成分情報

3.1. 化学物質・混合物の区分: 混合物

### 3.2. 成分

一般名	アシュラム	展着剤、水等
化学名	N-メトキシカルボニルスルファニル アミドナトリウム	ノウハウのため 非公開
含有率	37.0%	63.0%
官報公示整理番号 化審法	(9)-2098	全成分 登録保証
官報公示整理番号 安衛法	既存	全成分 登録保証
CAS No.	3337-71-1	ノウハウのため 非公開

## 4. 応急措置

### 4.1. 応急措置の記載

- 眼に入った場合 : 清浄な水で 15 分以上洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当を受ける。衣服類は汚染物を洗い落として着用する。  
 吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水、またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当てを受ける。  
 飲み込んだ場合 : 意識のある場合は吐き出させ直ちに医師の手当を受ける。吐き出すことが困難な場合は無理に吐き出させようとはならない。

4.2. 最も重要な兆候及び症状 : データなし

4.3. 医師に対する特別な注意事項 : 特定の解毒剤は無いので症状に応じた処置をする。多量に飲み込んだ場合4時間以内に胃を洗浄などで空にする(その際肺に何も流入しないようにする)。  
 咽頭刺激は大人には効果が余り見られない。塩の使用は絶対に避ける。

## 5. 火災時の措置

- 5.1. 消火剤 : 粉末消火剤, 二酸化炭素, 泡, 砂など  
 5.2. 特有の危険有害性 : データなし  
 5.3. 消火方法 : 消火作業の際には呼吸装置を着用して、消火剤で消火作業を行う。  
 5.4. 消火を行う者の保護 : 消火作業は、必ず保護具を着用し、風上より行ない有害ガスの吸入を避ける。

## 6. 漏出時の措置

- 6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 処理作業の際には保護具を着用し、直接触れないように注意して作業する。  
 6.2. 環境に対する注意事項 : 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作業に飛散、流入しないよう注意する。  
 6.3. 回収、中和、封じ込め及び浄化の方法 : 床面などにこぼれた場合は直ちに拭き取り密閉容器に収納する。飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。風下では作業しない。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 7.1. 取扱いの注意 : ラベルをよく読むこと。  
 吸い込んだり目や皮膚に触れたりしないよう長袖の作業衣、保護メガネ、不浸透性手袋、農薬用マスクを着用してできるだけ風上から作業を行う。  
 作業後は手足、顔等を石鹼でよく洗い、うがいをすると共に衣服を交換する。  
 7.2. 保管上の注意 : 密封し直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥したところに保管し、カギをかける。盗難・紛失の際は警察に届ける。

## 8. ばく露及び保護措置

- 8.1. 管理濃度 : 設定されていない  
 8.2. 許容濃度 : 設定されていない  
 8.3. ばく露防止・軽減措置  
     設備対策 : 局所排気装置  
     保護具 : 呼吸用保護具 農薬用マスク  
             保護眼鏡 保護メガネ  
             保護手袋 不浸透性手袋  
             保護衣 定められた作業衣、安全靴を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

9.1. 外 観 等	:	淡褐色澄明水溶性液体
9.2. 臭	:	データなし
9.3. pH	:	7.6
9.4. 融 点	:	データなし
9.5. 沸 点	:	データなし
9.6. 引 火 点	:	データなし
9.7. 可 燃 性	:	データなし
9.8. 自然発火性・水反応性	:	なし
9.9. 自己反応性・爆発性	:	なし
9.10. 蒸 気 圧	:	データなし
9.11. 蒸 気 密 度	:	データなし
9.12. 比 重	:	1.17~1.23 (20°C)
9.13. 溶 解 度	:	データなし
9.14. n-オクタノール・水分配係数	:	データなし
9.15. 分解 温 度	:	データなし
9.16. 粘 度	:	データなし

## 10. 安定性及び反応性

10.1. 反 応 性	:	金属に対して多少腐食性がある
10.2. 安 定 性	:	通常の取扱い条件において安定
10.3. 避けるべき条件	:	データなし
10.4. 混触危険物質	:	データなし
10.5. 危険有害な分解性生物	:	データなし

## 11. 有害性情報

11.1. 急 性 毒 性	:	経口 LD <sub>50</sub> >4000mg/kg (ラット) 経皮 LD <sub>50</sub> >1000mg/kg (ラット) 吸入 データなし
11.2. 皮 膚 刺 激 性	:	刺激性なし (ウサギ)
11.3. 眼 刺 激 性	:	軽度刺激性 (ウサギ)
11.4. 感 作 性	:	ヒト 感作性なし
11.5. 変 異 原 性	:	データなし
11.6. 発 がん 性	:	データなし
11.7. 生 殖 毒 性	:	データなし
11.8. 特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:	データなし
11.9. 特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:	データなし
11.10. 吸引性呼吸器有害性	:	データなし

## 12. 環境影響情報

12.1. 生 態 毒 性	:	水生環境有害性(急性)コイ LC <sub>50</sub> >1000 mg/L(96 時間) オオミジンコ EC <sub>50</sub> 370 mg/L(48 時間) 藻類 EbC <sub>50</sub> 73 mg/L(0~72 時間) 野鳥や魚介類に対し毒性は低い。 ハチに対して毒性はない。
12.2. 残留性・分解性	:	データなし
12.3. 生 態 蓄 積 性	:	データなし
12.4. 土壌中の移動性	:	データなし
12.5. オゾン層への有害性	:	本品の成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13. 廃棄上の注意

内容物／容器を国／都道府県／市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

- 13.1 内容物の廃棄 : 農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。
- 13.2 容器の廃棄 : 内容物を使い切った後、適切に処理する。

## 14. 輸送上の注意

### 14.1. 国際規制

- 国連番号 : 該当しない
- 国連分類 : 該当しない
- 包装等級 : 該当しない
- 品名 : 該当しない
- 航空規制情報 : 非危険物
- 海上規制情報 : 非危険物
- 海洋汚染物質 : 該当しない

### 14.2. 国内規制

- 陸上規制情報 : 該当しない
- 航空規制情報 : 非危険物
- 海上規制情報 : 非危険物

- 14.3. 特別の安全対策 : 包装、容器が破損しないように水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

## 15. 適用法令

- 農薬取締法 : 農薬登録番号 第 24186 号
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 消防法 : 該当しない
- 労働安全衛生法 : 第 57 条(表示対象物質) 該当しない  
第 57 条の 2(通知対象物質) 該当しない
- 化審法 : 該当しない
- 化管法 : 第 1 種指定化学物質 該当しない  
第 2 種指定化学物質 該当しない

## 16. その他の情報

本SDSは保土谷UPL株式会社「グリーンアージラン液剤」安全データシート（改訂日：2016年3月3日）をもとに作成しています。

本製品（農薬）の使用に関するお問合せ

石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

※石原バイオサイエンス(株)の全国の支店のうち、農家の皆様の最寄りの事業地にかかるようになっています。

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）

- |                   |       |                        |
|-------------------|-------|------------------------|
| 中毒110番 一般市民専用電話   | (大 阪) | 072-727-2499(情報料無料)    |
|                   |       | 365日 24時間対応            |
|                   | (つくば) | 029-852-9999(情報料無料)    |
|                   |       | 365日 9～21時対応           |
| 中毒110番 医療機関専用有料電話 | (大 阪) | 072-726-9923(1件 2000円) |
|                   |       | 365日 24時間対応            |
|                   | (つくば) | 029-851-9999(1件 2000円) |
|                   |       | 365日 9～21時対応           |

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、情報料1件につき 2,000 円を徴収します。

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しています。

## 記載内容の取扱い

本 SDS の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の見取り方を対象としたものであり、特別な見取り方をする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。